



国民と行政をつなぐ 架け橋になるために

(平成14年度入省)

中国四国管区行政評価局

総務行政相談部 主任業務管理官

<岡山行政監視行政相談センター勤務>

● 現在はどんな業務をしていますか？

行政相談を国民の皆様にご利用いただくため、制度の広報や、相談会等の行事の企画・運営を行うほか、各市町で地域の住民の方から相談を受け付けてくださっている行政相談委員（ボランティア）の方々が円滑に活動いただけるよう、会議や研修の開催など各種支援を行っています。

また、より良い行政の実現のため、行政相談委員と一緒に地域の会合等の場で行政相談懇談会を開催し、出席者からお困りごとを聞き、積極的に行政課題を発掘する取組等も行っています。

● これまでの仕事の中で、やりがいを感じた場面や、特に印象に残っていることは？

行政相談の新たな広報の試みとして、県内の寿司チェーン店でデジタルサイネージを利用してPR動画を放映しました。時代が刻々と変化する中で、広報のあり方を工夫する必要がありますが、これをチャンスと捉え、若手職員とともに新たなアイデアに挑戦できることにやりがいを感じました。

● 行政評価局の業務はどんな人に向いていますか？

時代の変化に応じて相談内容や国民のニーズも変化しますが、その変化に興味や疑問を持ち、「より良い行政を目指したい」という気持ちを持っている方を歓迎いたします！

◆ 受験生に向けた一言メッセージ

当局は、行政機関でありながら国民と行政をつなぐ懸け橋としての役割を担っており、他の役所とは毛色が違います。

ぜひ、HPなどから行政評価局の魅力をご覧ください。興味を持っていただけた方と一緒に働けることを楽しみにしています！

